

職務経歴書

2024年12月12日現在

氏名 草間 暁

■活かせる経験・知識・技術

- ・Moodle や EC-CUBE をはじめとしたオープンソースプログラムの設置 (10年)
- ・PHP や Rails をはじめとしたコーディング (7年)
- ・3名規模のプロジェクトを中心にリーダーを担当。工程管理・設計・開発助言などを行う。(4年)

■職務要約

□2021年4月～2022年8月 株式会社フューチャーリンクネットワーク

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2021年4月 ～ 2021年9月	コミュニティ紹介サイトにおける機能修繕と管理者画面の設計対応	コーディング	Ruby on Rails MySQL Docker	1人/メンバー
2021年9月 ～ 2022年8月	Google マイビジネスにおけるデータを包括的に管理できるサービスの開発	コーディング	Ruby on Rails MySQL Docker Vue.js React	1人/メンバー

□2022年10月～2023年3月 学校法人角川ドワンゴ学園

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2022年10月 ～ 2023年3月	学園生へのプログラム指導	指導		メンバー

□2022年12月～2023年4月 株式会社Clamp

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2022年12月～ 2023年4月	技術研究・調査担当	調査		メンバー

□2023年8月～2024年8月 株式会社カビネット

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2022年10月 ～2024年8月	企業・団体の公式サイトにおけるCMSシステム開発	コーディング	PHP / MarinaDB	メンバー

□2022年10月～2024年7月 早稲田大学高等学院

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2022年10月 ～2024年7月	授業内のTA	指導		メンバー

□2022年1月～2024年9月 特定非営利活動法人すかがわ子育てネットワーク TUNAGU

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2022年1月～2024年9月	社内システムのデジタル化を担当 PBX や Google Workplace 導入 MDM 導入 Air レジ導入など	基本設計～ 詳細設計		3人/リーダー 設計
2022年1月～2024年9月	公式 Web サイト導入 オンラインラーニングシステム導入 EC サイト開発	要件定義 プロトタイプ作成 基本設計～ 詳細設計 コーディング	Docker Rails WordPress Magento EC-CUBE PrestaShop Moodle	3人/リーダー 工程管理設計・ 開発品質保証運 用支援

□2024年3月～2024年9月 株式会社日本 IBM (インターン・Access Blue Program)

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2024年3月～2024年9月	プロダクト保守・機能改善	開発	Python	開発

□2024年9月～2024年10月 株式会社 Hakky

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2024年9月～2024年10月	プロダクト保守・機能改善	開発 保守・運用	React /Python	開発

□2022年1月～現在 特定非営利活動法人 Willen

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2022年4月～現在	社内システムのデジタル化を担当 PBX や Google Workplace 導入 公式 Web サイト導入	基本設計～ 詳細設計	Docker Rails WordPress Magento EC-CUBE PrestaShop Moodle	3人/リーダー 工程管理設計・開発 品質保証運用支援
2022年4月～現在	理事長・技術責任者			

□2024年10月～現在 一般社団法人全国軽貨物協会

期間	プロジェクト内容	担当フェーズ	環境/規模	メンバー/役割
2024年4月～現在	社内システムのデジタル化を担当 オンラインラーニングシステム導入	基本設計～ 詳細設計	Moodle	3人/リーダー 工程管理設計・開発 品質保証運用支援

■資格

- ・情報処理技術者 基本情報技術者（2019年6月）
- ・ICTプロフィシエンシー検定 準2級（2017年3月）
- ・普通自動車運転免許
- ・普通自動二輪車運転免許

■自己PR

実装開発経験は中学生よりおこなっています。

プログラミングから経験を積んだテクニカル知識に加え、最近は徐々に要件定義・設計経験も積み、上流工程のスキルも身に付けてきました。小規模ではありますが、チームリーダーも担当し、メンバーが仕事での達成感を感じられるようコミュニケーションを重要視し、一人一人のスキルアップが図れるような気配りや責任を持たせながら、プロジェクトの成功を導いてきました。

以上